

WEEKLY REPORT

SAGA YAMATO ROTARY CLUB

国際ロータリー第2740地区 第1グループ

第888回例会

2012～2013 年度国際ロータリーのテーマ



RI 会長

田中作次(埼玉県・八潮 RC)

第2740地区ガバナー

福元裕二(佐賀北 RC)

プログラム

2012年11月6日(火)

- ① 開会点鐘
- ② 開会の辞
- ③ 国歌並びにロータリーソング
「奉仕の理想」
- ④ 四つのテスト
- ⑤ 来訪者紹介
- ⑥ 会長のあいさつ
- ⑦ 幹事報告
- ⑧ 委員会報告
会 食
- ⑨ 会員卓話
寺崎正三郎 君、吉村正則 君
- ⑩ 出席報告、ニコニコ BOX 報告
- ⑪ 閉会点鐘

MEMO

※次回例会 11月13日(火)

12:30～ 龍登園

創 立 1994/2/22
 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
 会場 ホテル龍登園 0952-62-3111
 第4火曜日 18:30～19:30
 会場 イタリアンレストラン吉野屋

会 長 吉村正則 幹事 眞崎一洋
 会報委員 古藤俊隆 鶴丸雅啓
 事 務 局 佐賀市金立町千布 3907
 TEL・FAX 0952-71-8418
 E-mail yrc@aqr.bbq.jp



会長の時間

田代会長代理

本日は、新会員藤崎君のオリエンテーションでしたが、久しぶりにロータリーの全体の様子を自分でも復習することができました。ロータリーの基本になるのが、寛容、慈悲、忍耐とあります。お彼岸にも話をしますが、六波羅蜜の第3番目に忍耐と寛容があります。近年ヨーロッパでも取り上げられているが、今人類に必要なのは寛容の精神ではないかと言われています。日本を見ると若者が耐える事、我慢する事、受け入れる（寛容）精神を持っていない様子が顕著である。ロータリーの精神も仏教の精神と相通ずるものがある、ロータリー精神が世界にも広がっていけば良いと思います。

幹事報告

1. 第1グループ・ボウリング大会

11月28日(水)

ボウリング受付 16:00 「遊び道楽」 嘉瀬
懇親会 18:00～「菊前寿し」 牛津
ホスト 牛津 RC

来訪者紹介

14代齋藤用之助 様 (招聘講師)
大西憲治 様 (齋藤用之助顕彰会発起人代表)
吉島伸一 様 (佐賀 RC)

出席報告

10月9日/メイクアップ5名あり
25名中16名 (免除2名) 69.56%

10月16日/メイクアップ1名あり
25名中18名 (免除1名) 75.00%

10月23日/メイクアップ5名あり
25名中17名 (免除1名) 70.03%

外部卓話

齋藤用之助は歴史上約400年続いております。今日は11代齋藤用之助の話をしますが、初代用之助の父や11代用之助は大和町と大変 **14代 齋藤用之助 様** かわりか深い。龍造寺隆信×大友宗麟の「今山の乱」で、般若の面をかぶり少人数で夜襲をかけるなど、鍋島直茂に仕え手柄を挙げました。「殿様(用)をこれは助けた」ということで直茂より『用之助』を拝命しました。『葉隠』に佐渡、用



之助、権衛門の3代にわたり記載されている。佐賀県では(当家では家訓により)戸籍上まで変えて直系で継承しているのは極少ない、私の知るどころでは酒井田柿右衛門さんです。

11代が下級巡査として2年半勤務したのは大和町三反田でした。その後沖縄に渡り島尻郡長となり17年間の長期にわたり務めました。その偉業には、①道路の整備事業 ②人材の育成 ③実業教育の推進 ④学校教育・社会教育関連の整備 ⑤産業基盤の整備 ⑥硫黄島島住民の避難移動。サトウキビ苗を台湾から買ってきて白下糖製造を開始し基幹産業にし、マングース(今は害獣)をハブ対策で導入したのも11代です。これらの偉業は佐賀から派遣された教育者他の方々の方々の尽力もあってのことです。

11代の功績や佐賀の七賢人、お菓子の森永や江崎グリコの社長、東京駅の設計者の辰野金吾、山口良忠裁判官などの賢人の子供たち(後世)に伝えたいとの思いから、郷土の歴史の副読本を何年先になるかわかりませんが、当顕彰会の1つの事業として作らせていただきたいと思っています。

佐賀消防署見学

10月23日 10:30～

救急車内部

(古賀さん、しっかりして下さ～い)



指令室

自宅周辺の細やかな交通事情、病人やケガ人がどこにいるか家の中や現場等の状況を伝えて下さい



最速⇒固定電話からの119番通報!!

1億6千万円の消防車をバックに(参加者15名)

